

第101回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2020年7月1日（水）18:30～20:00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 14名

3 会議内容

<ことば蔵からのお知らせ>

『伊丹諸白』と『灘の生一本』下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷」が日本遺産に認定。ことば蔵交流フロアでは「遊びの中で知る 伊丹・灘の酒文化」と題し、兵庫の酒双六のコマとして使われる大型パネルを展示。コマには日本酒にまつわる様々な事柄が紹介されている。7月2日（木曜日）～11日（土曜日）、7月19日（日曜日）～8月2日（日曜日）の期間で開催しているので、ぜひ楽しんでほしい。

<新規提案>

（1）紙芝居で遊ぼう

【概要】

- ・紙芝居から繰り広げられる想像の世界を多くの人に楽しんでもらうために、紙芝居を実演したあとミニ紙芝居を制作するワークショップ（自由参加）を開催したい。
- ・実演する紙芝居は幅広い世代が楽しめる「黄金バット」などを予定。
- ・制作する紙芝居は「黄金バット」の続編や、季節の思い出など、どんなものでもよい。
- ・作り方は、画用紙をハガキの大きさに切って表に絵を描き、裏にセリフを書く。

【意見】

- ・パソコンで紙芝居を作ったり、廃材で紙芝居の木枠を作っても面白いのではないかと。
- ・せっかく作るのであれば、成果物を活かすためにコンクールを目指してはどうか。
- ・テーマは自由にした方が、子どもたちは楽しいのではないかと。
- ・伊丹市は手話言語条例を施行しているので、紙芝居を実演する時に手話通訳を取り入れてはどうか。
- ・子どもたちは、ストーリーを即日作るの難しいのではないかと。数珠つなぎで、5～6人で1つの話を作ってみてはどうか。
→その後、みんなの前で発表する時間を設けてはどうか。

（2）ことば蔵で風流を

【概要】

- ・4月に予定していた「ことば蔵で風流を」は、新型コロナウイルスの影響により中止となった。
- ・次回は10月の第一木曜日に開催したい

・大河ドラマに合わせた明智光秀の講演と、宮城道雄作品の尺八演奏、「伊丹諸白と…」が日本遺産になったことを祝して、若山牧水が詠んだ伊丹酒関連の歌の詩吟等予定している。

【意見】

- ・コロナの影響によっては、演奏者の人数制限や、演奏者同士の距離が遠くなるが大丈夫か。
→問題ない。いつもより演奏者を少なめにしようと考えている。
- ・講演者の名前だけで聞きにくる人も多いと思う。コロナの影響を心配するのであれば、講演と演奏を分けて行うのも手ではないか。

<イベント実施報告>

(1) 漫画を語ろう

- ・テーマ「バトル漫画」に沿った本を持ち寄り、マニアックな話で盛り上がった。
- ・4カ月ぶりの再開だったが、参加者は5名であり、奈良からの参加してくれた方もいた。
- ・次回はテーマ「ミステリー&サスペンス漫画」で、7月22日（水曜日）18時30分から開催。漫画を持ってこなくても参加できるので、お気軽に参加してほしい。

(2) 気になる本で話そう

- ・「夫のトリセツ」（黒川伊保子／著）をテーマに開催。参加者は11名。
- ・未婚の方の参加も多く、自分の話だけではなく自分の両親についての話も多く、様々な意見交換ができた。

(3) ことば蔵で読み語り

- ・「唯」をテーマにした3冊の本の読み語りを開催。参加者は9名。ステイホームでの過ごし方など、企画者と参加者がトークする時間も設け、好評だった。
- ・次回は7月31日（金曜日）18時30分から、テーマ「空」にて開催予定。

(4) カエボン部

- ・テーマは「私の好きな絵本」。会場だけでなく、オンライン会議 Zoom を使って自宅からでも参加できるように開催し、参加者は会場4名、オンライン2名の計6名。
- ・途中で会議を移動してもらった手間が発生したが、オンラインの参加者にも楽しんで頂けた。
- ・次回は7月15日（水曜日）18時30分から開催。テーマは「自由研究におススメの一冊」で、引き続きオンラインでの参加者も募集中。

(5) いたみアーカイブ

- ・昨年11月～12月にかけてまちあるきした「加茂井」について、wikipediaに掲載するための体系づくりに取り組んだ。次回は7月19日（日曜日）15時から開催。

4 次回の運営会議 **2020年8月5日（水）18:30～** 図書館ことば蔵1階 交流フロア